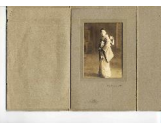
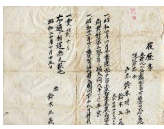


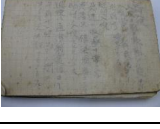
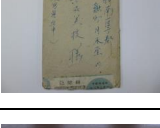
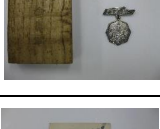
日常生活用品

	品名	開始年代	終了年代	説明	写真
1	保険証券入れ	その他	その他	昭和23年2月7日国民生命保険相互会社東京総局 住友生命保険株式会社保険証券入れ 中身なし	
2	保険料領収帳	その他	その他	郵政省保険料領収帳 保険証書記号番号HI388501	
3	継続保険料領収証	昭和15年頃	昭和19年頃	住友生命保険株式会社継続保険料の領収証5枚	
4	保険料払込通知書	昭和17年頃	昭和17年頃	保険料払込通知書1年分	
5	預証	昭和13年頃	その他	住友生命保険株式会社預かり証 被保険者宛て	
6	受領票	昭和18年頃	昭和18年頃	住友生命保険株式会社 通常払込料金加入者負担金 受領票	
7	書類カバン	昭和11年頃	昭和20年頃	書類用カバン	
8	日常用かばん	昭和11年頃	昭和20年頃	日常用かばん	
9	写真	その他	その他	千葉大園芸学部内 昭和4年頃 提供者の父と祖母	
10	写真	昭和19年頃	昭和19年頃	東葛高校4年3組一同 昭和19年初春 (提供者の父17歳くらい) 陸士入学	
11	写真	昭和11年頃	その他	近所にて	
12	写真	その他	その他	七五三	
13	写真	昭和11年頃	その他	2学年を終えて	

日常生活用品

	品名	開始年代	終了年代	説明	写真
14	写真	その他	その他	肥料をやる姿を撮影したもの	
15	一銭硬貨	昭和13年頃	昭和18年頃	カラス一銭(昭和14年)製造昭和13～15年	
16	五銭硬貨	昭和17年頃	その他	五銭アルミ貨(昭和17年)製造昭和15年～18年	
17	十銭硬貨	昭和15年頃	その他	菊十銭アルミ貨(昭和15年・16年)製造昭和15～18年	
18	五十銭硬貨、五十銭紙幣	その他	昭和23年頃	小型五十銭黄銅貨(昭和22年)製造昭和22～23年	
19	一円硬貨	昭和20年頃	その他	一円黄銅貨(昭和24年)製造昭和23～25年	
20	五円紙幣	昭和20年頃	その他	彩紋五円紙幣 昭和21年～現行	
21	十円紙幣	昭和20年頃	その他	議事堂十円紙幣 昭和21年～現行	
22	肖像写真	昭和10年頃	昭和19年頃	昭和10年代 戦前の写真	
23	肖像写真	昭和10年頃	昭和19年頃	昭和10年代 戦前の写真	
24	履歴書	昭和11年頃	昭和20年頃	戦後海兵団から解員された記述と復員の印字がある。 戦後に発行されたもの。	
25	婚姻願	昭和16年頃	昭和20年頃	婚姻願の宛先が所属する艦の艦長になっている。 同意書と同時に提出されたようである。	
26	有価証券移転書	その他	昭和23年頃	三菱製紙株式会社から株式を買い受けたもの。	

日常生活用品

	品名	開始年代	終了年代	説明	写真
27	拾円収入印紙	昭和20年頃	—	拾円収入印紙	
28	五拾銭収入印紙	昭和20年頃	—	五拾銭収入印紙	
29	壹円収入印紙	昭和20年頃	—	壹円収入印紙	
30	五拾円収入印紙	昭和20年頃	—	五拾円収入印紙	
31	衛生兵の手帳	昭和17年頃	昭和20年頃	提供者の父が衛生兵時代に使用していた手帳。内容は薬品に関するメモや、その衛生兵としての心得が記録されている。その他、落書きやメモ書きがところどころにある。	
32	写真アルバム	昭和16年頃	昭和25年頃	思い出のアルバムとタイトルがついている提供者の父が残した写真アルバム。内容は本人(四男)の軍隊所属時の写真や家族写真で、野球大会の写真や家族旅行の写真の他、戦死した長男の写真も収められている。三男が写真好きであったためこういったものが残っている。	
33	愛国婦人会会員証	その他	その他	愛国婦人会の会員証。木製の名札状のものに本人の名前が入っている。	
34	満州からの手紙	その他	その他	母に宛てられた妹からの手紙。満州より山梨に届いたものだが検閲された記録があり、手紙の一部は切り取られている。	
35	愛国百人一首 戦時の資料(書籍等12冊)	昭和20年頃	—	日本の古くからの短歌を百首集めたもの。当時の風潮に合わせた愛国心をうたう内容。冊子状になっている。	
36	組員調査表	昭和20年頃	—	組員の氏名、学歴、賞罰、兵役等が記録された調査表をまとめたもの。何の組員のものであるかは不明。	
37	愛国婦人会会員証(バッジ)	その他	その他	愛国婦人会の文字が入ったバッジ(章)	
38	ハガキ	昭和20年頃	—	当時の官製はがきと思われる。消印が押されていないもので、内容も書きかけののに見える。	
39	愛国婦人会 通常会員の証書	昭和10年頃	—	提供者の母が、愛国婦人会に昭和9年に所属していたことを示す証書のようなもの。愛国婦人会総裁 故依仁親王妃勲一等周子と愛国婦人会長本野久子という署名と印がある。	

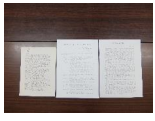
日常生活用品

	品名	開始年代	終了年代	説明	写真
40	大日本国防婦人会歟澤分会の登録証	その他	—	大日本国防婦人会の歟澤分会の設立目的、事業内容をうたったもの。戦時の統制下で女性に求められていた役割が示されている。	
41	国防婦人の歌	昭和20年頃	—	国防婦人の歌の一番から五番前の歌詞が書かれたもの。戦時の国民のあるべき姿や道徳性が歌詞に表れている。	
42	原爆に遇って	昭和20年頃	昭和20年頃	終戦時、学生であった本人の体験記	
43	愛国百人一首(かるた)	昭和18年頃	—	昭和17年に報国会・日本文学奨励会が発行したもの。未使用のもので状態がよい。東京で父に買ってもらい、松戸に疎開するときに持ち込んだもの。当時はこれしか百人一首がなかったという。	
44	写真、新聞記事	昭和18年頃	昭和19年頃	本人の兄の写真 19歳当時の出征のときのもの(昭和18年2月)一枚 昭和19年にレイテ海戦で負傷後に和歌山から実家に送られた写真一枚。 (負傷後、原爆投下の直前までは広島にいた)	
45	写真・絵葉書	昭和20年頃	—	親戚の結婚写真、中国で撮った写真、絵葉書。	
46	靴下型紙、モンペの作り方(型紙)、足袋の作り方(型紙)	昭和17年頃	昭和18年頃	◇足袋 実際に作成した。行徳～東金(S18年)にて購入。	
47	戦争体験談	昭和20年頃	—	東京大空襲の体験談を書き記したもの。 本人が思い出しながら当時の様子を伝えていえる。	
48	国民服着用儀礼章	昭和20年頃	—	礼服に着用する儀礼用の記章	
49	戦時貯蓄債権	昭和19年頃	—	国民から戦争のための資金を集めるために使われた債権	
50	日本国通貨五百円	昭和13年頃	—	満州重工業開発株式会社乙種株券	
51	一銭硬貨	昭和20年頃	—	焼夷弾による火災で焼けた硬貨(下谷区御徒町:現台東区東上野)	
52	写真	昭和20年頃	—	提供者の父(当時49歳)	

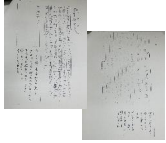
日常生活用品

	品名	開始年代	終了年代	説明	写真
53	写真	昭和18年頃	昭和19年頃	昭和18年11月に撮ったもの、19年春ごろに撮ったもの	
54	戦時債権	昭和12年頃	その他	15枚とも昭和12年のもの。	
55	地図	昭和13年頃	その他	「支那全土並に付近大地図」(雑誌の附録、包装1点あり)	
56	雑誌	昭和12年頃	その他	月刊誌「躍進之日本」、昭和12～13年のもの。	
57	写真アルバム	昭和17年頃	昭和20年頃	詳細不明	
58	やまと新聞	その他	—	大正元年9月28日付けの「やまと新聞」。子供のころに田舎にあった倉庫を整理していたところ新聞が出てきた。歴史が好きだったことから、この新聞を保管していた。	
59	ハガキ	昭和18年頃	昭和20年頃	詳細不明	
60	引揚証明書	昭和18年頃	昭和20年頃	終戦に伴い、多くの日本人の方々が生活していた海外から日本へ引揚げてきました。引揚証明書には、引揚年月日や上陸港が記載され、その後の給付手続きに使用された。	
61	10円債券	昭和18年頃	昭和20年頃	大東亜戦争割引国庫債券	
62	くけ台	その他	—	昭和一桁の時代のもの。	
63	お金(50銭札)	昭和12年頃	昭和20年頃	五拾銭札	
64	写真	昭和12年頃	昭和16年頃	詳細不明	
65	マンロー石鹸	昭和10年頃	昭和19年頃	提供者のお店にて売っていた品物。手洗いなど、何にでも使用できる石鹸。お風呂のタイルや、タイヤの洗浄にも使用していた。	

日常生活用品

	品名	開始年代	終了年代	説明	写真
66	千人針	昭和10年代	—	提供者の父が所有していたもの。	
67	写真	昭和10年代	—	提供者の父が所有していたもの。	
68	軍歌の替歌の歌詞	昭和10年代	—	提供者の父が所有していたもの。	
69	保険料領収証	昭和10年代	—	提供者の父が所有していたもの。	
70	俸給支給表	昭和10年代	—	提供者の父が所有していたもの。	
71	軍事郵便の包み紙	昭和10年代	—	提供者の父が所有していたもの。	
72	復員証明書	昭和10年代	—	提供者の父が所有していたもの。	
73	引揚証明書	昭和10年代	—	提供者の父が所有していたもの。	
74	マラリア罹患証明書	昭和10年代	—	提供者の父が所有していたもの。	
75	債券	昭和10年頃	昭和20年頃	提供者は実父の所有していた戦時中の物品を寄附してくださるもの。債券は1～300円。通帳は昭和20年6月。	
76	郵便貯金通帳	昭和10年頃	昭和20年頃	提供者は実父の所有していた戦時中の物品を寄附してくださるもの。債券は1～300円。通帳は昭和20年6月。	
77	戦争体験記	その他	昭和20年頃	父と提供者自身の体験記(提供者は幼少期)	
78	千人針	その他	昭和20年頃	昭和17年南鳥島に派遣された時のもの	

日常生活用品

	品名	開始年代	終了年代	説明	写真
79	せんまいどおし	その他	昭和20年頃	南方にて魚をさばいたりする際に使用していたもの。海軍時、荷物を多く持てない中、重宝していた小型の道具類。	
80	ナイフ				
81	戦中の体験談	昭和10年頃	昭和20年頃	提供者が疎開先の体験を記したもの。	
82	家族からの手紙	昭和10年頃	昭和20年頃	東京に住んでいた両親と妹から疎開先の家族(提供者)へ宛てた手紙。	
83	焼き釜	昭和10年頃	—	元の所有者の実家において、戦前・戦中使われていたもの。	
84	国旗	昭和10年頃	—	出征者の武運を祈る寄せ書きがなされている。	
85	厚生労働省提供資料	昭和10年頃	—	所有者が外国に出征した叔父の情報について、厚生労働省社会援護局援護・業務課から提供された資料	
86	満州からの手紙	昭和10年頃	—	満州に従軍していた所有者の叔父から日本に住む所有者の実父にあてられた手紙。	
87	死亡の公報	昭和10年頃	—	千葉県知事から届いた、戦中従軍していた所有者の叔父の死亡の公報	
88	手紙	昭和19年頃	—	満州にいる義父宛に友人から届いたもの。	
89	写真	昭和19年頃	—	出征前の記念写真。	
90	学童疎開の想いで一平和を祈ってー	昭和20年頃	—	著者が小学生の時に疎開した体験絵日記を記したもの。	
91	戦中・戦後の新聞記事	昭和20年頃	—	提供者の父が生前集めていた終戦前後の新聞記事(15片)。	
92	子供の絵	戦前	—	戦前に子供が描いた絵	

日常生活用品

	品名	開始年代	終了年代	説明	写真
93	①御大禮畫報 第三輯 ②大衆藝術 第二卷 第四號 ③歴史寫真 昭和四年 二月號 第百八十九號	①昭和3年頃 ②不明 ③昭和4年頃	—	①当時の皇室が京都御所で行った重大儀式の記録②当時の絵画を集めたもの③当時の報道写真	
94	カンテラ	昭和10年頃	—	提供者の祖父が使用していたもの。	